

§ 協会の動き（平成 25 年 11.12 月分）

☆東日本大震災復興支援・視察会 [福島県電設業協会との意見交換]

(事故防止対策委員会事業)

11 月 20・21 日に埼玉県電業協会として島村副会長を筆頭に総勢 9 名が福島県電設業協会のご協力のもと復興支援・視察会を行いました。

初日はいわき市内にバス到着後、豊間海岸・塩谷崎を視察、昼食後には福島県電設業協会の末永理事（いわき支部長）と三浦理事のお二人と合流し、スパリゾートハワイアンズの視察に向かいました。

ハワイアンズでは、施設運営会社の常盤興産株式会社の顧問・坂本氏の講演を聞かせていただきました。炭鉱から観光にシフトしていった創設者のお話から会社の裏話や復興への対応など、大変興味深い内容でした。

ハワイアンズから旅館までのバスの中で三浦理事から震災当時の説明をお聞きし、到着後は福島県電設業協会の坂本会長、松崎相談役、末永理事、荒川理事、三浦理事、大内専務理事の 6 名の方々と震災時・震災後の協会の動きを中心に意見交換を行いました。また、開会時に当協会からの復興支援金を贈呈いたしました。

翌 21 日もご同行いただき、いわき市泉の仮設住宅、災害公営住宅建設現場などを視察。その後、ふくしま海洋科学館（アクアマリンふくしま）では、副館長から津波襲来時の生々しい映像を見ながら再オーブンまでの取り組みの説明を、次に施設復興に携わった大和電設工業㈱の新妻氏から応急対応と仮復興についての説明を聞きました。

この二日に亘り、濃密に学んだ課題を今後の取り組みに生かしていくことを確認し、帰路につきました。

今回の復興支援・視察会につきまして、大変お世話になりました福島県電設業協会の皆様に心より感謝申し上げます。



【埼玉県電業協会視察団一行】



【復興の進まない豊間海岸】



【復興を果たしたハワイアンズ】



【常盤興産㈱の顧問・坂本氏の講演】



【福島県電設業協会との意見交換会】



【福島県電設業協会の皆さんと】



【いわき市泉の応急仮設住宅】



【災害公営住宅錦団地建設工事現場】



【アカマツンふくしま副館長の講演】

☆ 平成 25 年度第 2 回技術講習会の開催

(技術研究委員会事業)

12月3日(火)13:30より建産連研修センター大ホールにて第2回技術講習会を開催しました。

当日は協会員のほか、県や県内自治体の技術系職員の方々も含めおよそ100人が参加しました。

荻野勝治会長の「昨今、優秀な技術者育成・確保が課題となっている。本日の講習会もこれらへの対策の一環と言える。全国的にも技術者が減少しており、業界を挙げてその対応に追われているなか、協会が技術と経営に優れた企業の集団として認知されるよう、努力していく。」との挨拶の後、4部構成で講習会が行われました。

内 容 第一部 「県内 LED 外灯と景観照明の近況」

担当：岩崎電気株式会社

　　さいたま営業所 技術主任 嶋田 晃氏

第二部 「LED 照明の今後の展開と法関連について」

担当：パナソニックエコソリューションズ社

　　都市環境商品営業企画部

　　照明商品グループ 課長 西 克典氏

第三部 「蓄電池とスマートコミュニティの将来について」

担当：東芝ライテック株式会社

　　照明事業本部 応用商品推進部 主務 野中達也氏

第四部 「EV 充電器・補助金その他」

担当：日東工業株式会社

　　自動車関連事業推進部 営業課長 大畠光由氏

参加者は皆、新技術でどのようなメリットがあるのか、自分の仕事にどう活かせるのか真剣に聞き入っていました。



【荻野会長】



【受講者の様子】

1月 16 日(木)14:00 よりホテルブリランテ武藏野（さいたま新都心）にて平成 25 年度経営者セミナーを下記の内容で開催しました。

荻野勝治会長は「これからは単に忙しいだけでは駄目で、利益を出していかなければならない。そのためには管理部門がカギを握るはずだ。工程、品質、安全、原価、労務などすべてが重要であり、本日のテーマも良いタイミングだと思う。ただ、今後景気が良くなり利益が出たとしても、社員に還元していかなければならない。それがひいては社会に還元され、皆が良い方向に向いていく。また景気の持ち直しから技術者不足と公共事業で不調・不落が喫緊に課題となっている。協会としてもこれらの問題に積極的に取り組んでいく」と決意を新たに、会員に協会を呼び掛けました。

内 容

I 『情報セキュリティ 〈リスクと対策〉』

1. 情報セキュリティ 〈リスクと対策〉

講師：(株)雄電社 経理部情報部

システム部長 栗 林 寛 氏

2. 建設産業における電子商取引

講師：(一財)建設業振興基金 建設産業情報化推進センター

上席調査役 帆 足 弘 治 氏

II 『消費税転嫁対策関係説明会』

講師：TOMA コンサルタンツグループ TOMA 税理士法人

公認会計士 大 塚 健 一 氏

どのセミナーも、資料を基に詳細な解説がなされ、参加者は講師の話に聞き入っていました。



【荻野会長】



【講師 栗林 寛氏】

【講師 帆足 弘治氏】

【講師 大塚 健一氏】

☆平成 26 年賀詞交歓会

(総務委員会事業)

1月16日(木)17:15より、ホテルブリランテ武藏野（さいたま新都心）にて平成 26 年賀詞交歓会を開催いたしました。当日は経営者セミナー後に開催され、多くの通常会員、賛助会員の方々にご参加いただき交流を深めました。

冒頭、島村光正副会長が「不調が続いているが、協会の存在意義が問われている。電業協会が有意義な団体として認知されるよう皆で力を合わせて対応していきましょう。」と団結を呼びかけました。

新会員の深井電気㈱の深井正美代表取締役の紹介と、賛助会員の紹介が行われました。



【和やかな会の様子】



【賛助会員の皆様】